中学校１年【国語】『国語１』（光村図書）　（例）

教科書を活用した家庭学習例～計画的な家庭学習へ向けて～

|  |  |
| --- | --- |
|  | 課題内容 |
| 第１回 | 【単元名】野原はうたう　【ページ】１４～１７ページ  【学習の流れ】  １　四つの詩の作者である生き物になったつもりで音読する。  ２　それぞれの詩の言葉に着目し、気に入った言葉に線を引いたり、印をつけたりする。  ３　「２」の活動で着目した言葉を、間の取り方、声の強弱などを工夫して声に出して読む。  ４　「３」の活動で工夫して読んだことにより、どのようなことを伝えたかったのかについて、１００文字程度の文章にまとめる。  【学びの確認】  ・小学校で習った詩などを読み返し、詩の中における語句の意味を振り返りましょう。 |
| 第２回 | 【単元名】学びをひらく「花曇りの向こう」（物語）  【ページ】２６～３４ページ  【学習の流れ】  １　「花曇りの向こう」を音読する。  ２　分からない言葉や漢字について国語辞典等を活用して調べる。  ３　作品を四つの場面（※教科書では、各場面の間が1行空いています。）に分け，それぞれの時・場所・登場人物をノートにまとめる。  ４　「３」の活動でまとめたことを基に、各場面の登場人物「僕」の気持ちを考え、ノートにまとめる。  ５　「４」の活動でまとめたことを基に、題名「花曇りの向こう」に込められた意味について考えたことを、２００文字程度の文章にまとめる。  ６　題名「花曇り」のように、季節感を表す言葉を国語辞典などを使って調べ、ノートにまとめる。  ７　３４ページの「漢字を確認しよう」を解く。  【学びの確認】  ・登場人物「僕」の気持ちの変化が、物語のどの言葉に表されていたか音読をしながら確かめましょう。 |